

型式：NE3型
(13~25Su)
充電式タイプ



型式：NE4型
(13~60Su)
セパレートタイプ



型式：NE5型
(13~60Su)
一体型タイプ



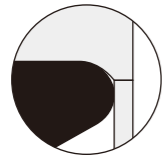
型式：NE5W型
(13~60Su)
ツインシリンダタイプ



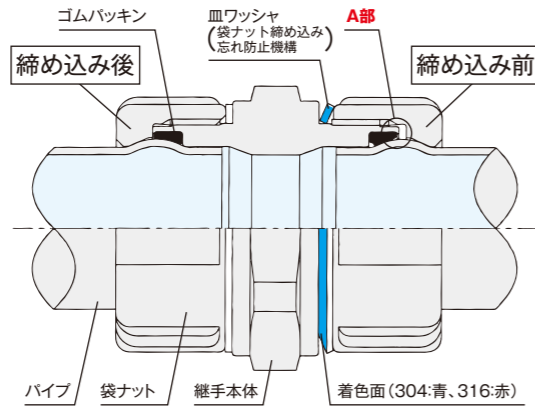
型式：NE500型
(13~60Su)
一体型カウンター付タイプ



ナイスジョイントの構造

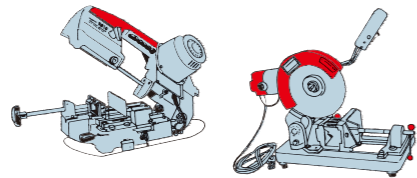


A部詳細図
(ゴムパッキン脱落防止加工)



1. パイプの切断と取り直し

- ステンレス鋼管用切断機 122J-S、バンドソー、メタルソーなどでパイプを直角に切断してください。
- ステンレス鋼管用切断機122J-S（側面リーマー）、ヤスリ、リーマーを使用して内面と外面の返りをひっかかりのない程度まで除去してください。

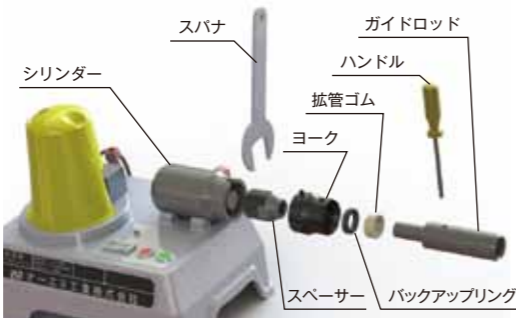


注意

- パイプカッターは内径が小さくなるので使用しないでください。
- 斜め・段差切りにならないよう注意してください。
- 取り取りが不十分な場合、ゴムパッキンを傷付け漏れの原因となります。

2. アタッチメントのセット

- アタッチメントをシリンダーへ確実にセットしてください。
- スペーサーは付属スパナで確実に締め付けます。
- ヨークはシリンダーの切り欠きにピンを合わせます。
- ガイドロッドに拡管ゴム・バックアップリングを装着し付属ハンドルで確実に締め付けてください。
(拡管ゴムはガイドロッドとバックアップリングに挟んだ状態で装着。)

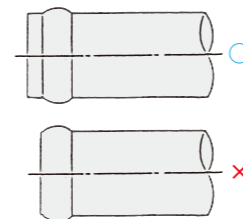
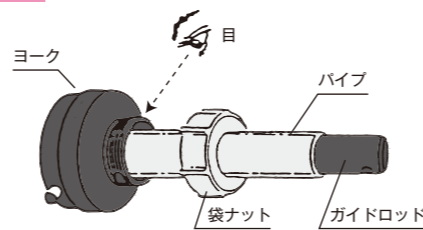


3. 袋ナットとパイプのセット

- 使用する継手の袋ナットを手締めでヨークへ奥までねじ込みます。
- パイプをガイドロッドに挿入し確認穴でヨークに密着したことを確認してください。

注意

- 袋ナットの手締め不足は拡管不足となるので注意してください。
- パイプの差し込み不足は配管の曲がりや漏れの原因となります。



4. 拡管作業

- 作動スイッチを押してください。
(下記、型式毎の作業に従ってください。)

【NE3】

カチカチと音がして2~3秒レバーを保持してください。拡管が完了していますのでリリースレバーを押してください。



【NE4】

昇圧音が変わり、油圧ホースが張ってから2~3秒スイッチを保持してください。



【NE5】

ランプとブザーが作動して2~3秒スイッチを保持してください。



【NE5W】

ランプとブザーが作動して2~3秒スイッチを保持してください。



【NE500】

指を離してください。自動で昇圧（拡管）、拡管完了後ガイドロッドが復帰します。

- パイプの拡管が終了したら袋ナットをパイプレンチなどで外してください。
(拡管パイプ取り外しの際に外れにくい場合はパイプを軽くたたいて取り外してください。)

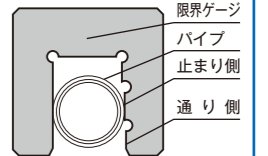
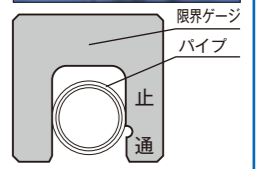


注意

- 袋ナットは複数回使用しないでください。

5. 拡管部の測定

- 付属の限界ゲージで拡管部の山が止まることを確認してください。
(拡管部の測定はパイプのビード部以外で行ってください。)
- 確認はアタッチメント交換時又は拡管50回毎に1回程度実施してください。
(NE500型は拡管回数カウンターの表示を測定目安としてください。アタッチメントまたは拡管ゴム交換時には拡管回数カウンターをリセットしてください。)
- 拡管ゴムは消耗品です。
(拡管ゴムの交換目安は使用するサイズや環境により多少異なります。)



注意

- 止まりで通過するパイプは漏れの原因となるので使用しないでください。

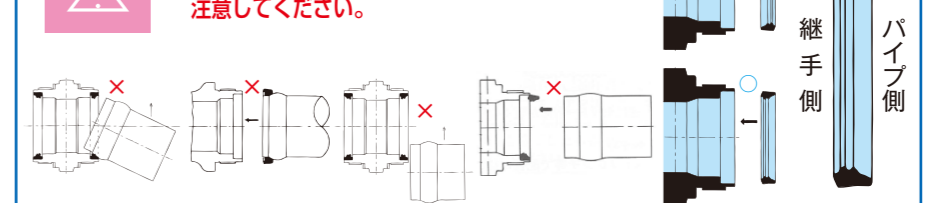
6. 継手の確認

- 継手本体にゴムパッキンが入っているか確認してください。
万が一交換する時はゴムパッキンの向きに注意してください。
- パイプを継手に挿入する際には継手に対してまっすぐ挿入してください。



注意

- ゴムパッキンを逆向きにセットしないでください。
- パイプ挿入時にゴムパッキンが噛み込まないように注意してください。



7. 袋ナットの締め込み

- 袋ナットを、継手端面と袋ナットのつばが密着し、それ以上締めなくなる迄締め付けてください。この時血ワッシャの色が見えなくなります。トルク管理は不要です。
- ナイスジョイントの角度を調整する場合は、本締めの後に行ってください。



注意

- 袋ナットの締め込み不足は漏れの原因となります。
- 不十分な締め込みでパイプを回転させるとゴムパッキンがねじれます。

使用するパイプ
レンチの目安 13・20Su 250mm以上 25・30・40Su 450mm以上 50・60Su 600mm以上

【注】詳しくは施工マニュアルをお読みください。

■ ナイスジョイント専用拡管機 取扱い注意事項

- 使用後**1年毎**、**現場終了時**のどちらかに該当した場合は必ず購入先に**点検**を依頼してください。
- 拡管作業はナイスジョイント施工要領書、施工マニュアルに従い**正確**に行ってください。
- ナイスジョイント以外のメカニカル継手へ使用しないでください。**不具合発生の原因**になります。
- 最低電圧は**95V**程度になります。電圧低下状態では作動不具合が発生します。
- 使用前は必ず付属のアースクリップを使用してアース工事を行ってください。
(特にNE500型は制御機器のため、アース工事は必ず行ってください。)
- 拡管機は、**-5℃~40℃**の作業環境の範囲で使用してください。
- 拡管機は**湿度の高い場所**、水などの**異物が混入**する場所では保管・使用しないでください。
- 部品の**破損**、**紛失**、弊社の了解なしで**追加工した**場合は保証対象外となり、リースについては代金を別途請求させていただきます。
- 拡管ゴムは、消耗品です。適時交換してください。
- ガイドロッドを持って運搬しないでください。(折れる可能性があります)
- 本体は傾けた状態で保管・使用しないでください。タンク内のオイルが流出します。
- 本製品は薄肉ステンレス配管用です。パイプの適用をご確認ください。
(一般配管用ステンレス鋼鋼管 JIS G 3448)
(水道用ステンレス鋼鋼管 JWWA G 115)

■ エルボ返し等に使用するパイプ切断最小寸法は以下のとおりです。 単位：mm

呼び径	13Su	20Su	25Su	30Su	40Su	50Su	60Su
最小長さ	35	38	42	50	60	68	82
90°エルボの芯間寸法	81	87	104	118	136	150	171

オーエヌ工業株式会社

■ 新本社・工場 〒708-0011 岡山県津山市上田邑3235-2 TEL (0868) 28-0171 FAX (0868) 28-4254
 ■ 北海道営業所 〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西2丁目8番地 さっけんビル3F TEL (011) 252-0010 FAX (011) 252-0015
 ■ 東北営業所 〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町2-1-29 仙台本町ホンマビルディング3F TEL (022) 781-5586 FAX (022) 781-5587
 ■ 東京営業所 〒104-0043 東京都中央区湊1-1-12 H S B 鐵砲洲3F TEL (03) 3551-9491 FAX (03) 3551-9488
 ■ 大阪営業所 〒532-0012 大阪市淀川区木川東3-4-18 中村第2ビル2F TEL (06) 6101-0260 FAX (06) 6101-0234
 ■ 中国・四国営業所 〒730-0029 広島市中区三川町7-7 三川町パーキングビル11F TEL (082) 225-7200 FAX (082) 225-7201
 ■ 九州営業所 〒810-0011 福岡市中央区高砂2丁目6番2号 ニチエイ高砂ビル4F TEL (092) 406-3192 FAX (092) 406-3193
 ■ ホームページアドレス <http://www.onk-net.co.jp/>
 ■ Eメールアドレス onk@onk-net.co.jp

■ 拡管機トラブル こんなときには

- 不具合発生が疑われる場合は下記をご参照ください。
問題が解消されなかった場合は**即刻使用を中断**し、弊社までご連絡ください。

不具合内容	確認・原因	お客様	対象型式
作動しない	電源の確保	電源差込状態の確認	全型式
	電圧低下	タコ足配線など電圧状態確認	4型 5型 5W型 500型 (NE500型は95V以下で作動停止)
	スイッチ接触不具合	スイッチの外観で異物があれば除去	全型式
	バッテリー残量不足	予備バッテリーと交換・充電	NE3型
	スイッチが固い	予備バッテリーと交換・充電	NE3型
	シリンダーが引き込まない	アタッチメント装着で作動させる	NE3型
	シリンダーが戻らない	アタッチメント装着で作動させる	NE3型
	圧力異常制御 (ランプ点滅)	非常停止スイッチ長押し (3秒)	NE500型
拡管量不足	電圧低下	タコ足配線など電圧状態確認	4型 5型 5W型 500型 (NE500型は95V以下で作動停止)
	バッテリー残量不足	充電、予備バッテリーと交換	NE3型
	袋ナット入れ忘れ	袋ナット締め込み確認	全型式
	同じ袋ナットで連続拡管	新品の袋ナットで拡管	全型式
	ガイドロッド締め付け不足	ガイドロッド締め込み確認	全型式
	バックアップリングなし	バックアップリング有無確認	全型式
	拡管ゴム摩耗	新品の拡管ゴムと交換	全型式
オイル漏れ	本体を傾け長時間使用	ポンプ本体を垂直に使用する	NE4型 5型 500型
パイプが抜けない	拡管ゴムの劣化	新品の拡管ゴムと交換	全型式
	パイプのバリ処理不足	バリの除去	全型式
	拡管ゴム圧縮変形	新品の拡管ゴムと交換	全型式
	拡管ゴム圧縮変形	リリーススイッチ長押し	NE3型
バッテリー不具合	寿命	予備バッテリーと交換	NE3型